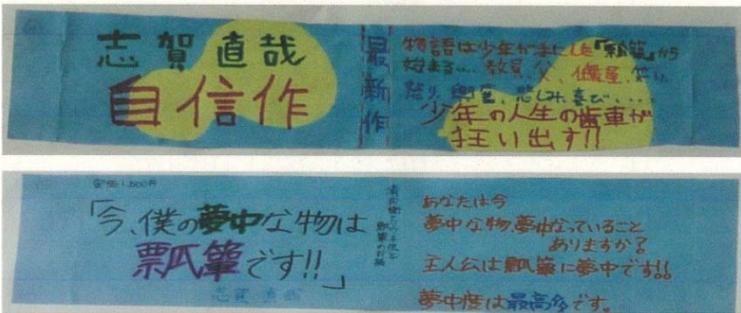


高等学校	国語	1年
------	----	----

本の帯作り

城山高等学校 教諭 有本 真美

教材文の読み取りの後、「この小説の帯を作ってみよう」という学習活動を設定した。取り組みは、以下の通り。



〈作品例〉『清兵衛と瓢箪』(志賀直哉)

- ①図書室の本を使って、実際の本の帯にはどのようなことが書かれているかを捉える。
- ②捉えた帯の内容を踏まえて、帯を作成する。
- ③作成した帯をクラス全員で鑑賞する。

この活動のポイント

- 帯という限られたスペースで小説の内容を端的に伝えるという、読解力を要する作業であり、授業で取り扱った内容を理解していなければ困難である。
- 普段から帯を見ることはあっても、詳しく内容を読み取る生徒は少ない。読書への興味喚起につながる取り組みである。
- 他者の作品を鑑賞することで、自分とは誓った視点や価値観を知ることができる。
- 文化祭での掲示を伝えたところ、生徒の意欲が高まった。